

- 大多喜町は森林資源が豊富で身近な存在ではあるが、木材利用や森林整備の必要性について住民の理解が低いところもあった。
- 令和５年度において、既存の竹粉碎機に加えて木材粉碎機を購入して住民への貸出しを開始する。  
本取組を契機に森林整備と木材利用に対して、住民の関心と理解が一層高まることが期待される。

## □ 事業内容

### 木材粉碎機の購入

既存の竹粉碎機に加えて「木材粉碎機」を購入したので、住民に貸出して町内の森林整備の推進と木材利用の拡大を図る。

【事業費】 2, 5 7 7 千円（全額譲与税）

【実績】

木材粉碎機 1 台（木材の粉碎可能径：20Cm）



## □ 基礎データ

|               |               |
|---------------|---------------|
| ①令和５年度譲与額     | 1 1, 0 8 8 千円 |
| ②私有林人工林面積（※１） | 2, 6 4 3 ha   |
| ③林野率（※２）      | 6 8. 3 %      |
| ④人口（※３）       | 9, 8 2 1 人    |
| ⑤林業就業者数（※４）   | 1 1 人         |

※１：「森林資源現況調査（林野庁、R5.3.31現在）」より、

※２：「2020農林業センサス」より、※３、４：「Ｒ２年国勢調査」より



- 大多喜町は森林資源が豊富で身近な存在ではあるが、木材利用や森林整備の必要性について住民の意識が薄いところがあった。
- 令和5年度において、町立の保育園2園に、木製遊具（ジャングルジム）とサンブスギ積み木を配備して木育の推進を図った。本取組を契機に木材利用に対して、住民の関心と理解が一層高まることが期待される。

## □ 事業内容

### 木製遊具の配備

町立のみつば保育園とつぐみの森保育園に、木製遊具（ジャングルジム）とサンブスギ積み木を配備して、木育と木材利用の普及を図った。

【事業費】1,090千円（全額譲与税）

### 【実績】

- ・木製遊具（ジャングルジム）；2基（木材使用量：0.57m<sup>3</sup>）
- ・サンブスギ積み木；3組



（組み立てたジャングルジム）

## □ 基礎データ

|               |          |
|---------------|----------|
| ①令和5年度譲与額     | 11,088千円 |
| ②私有林人工林面積（※1） | 2,643ha  |
| ③林野率（※2）      | 68.3%    |
| ④人口（※3）       | 9,821人   |
| ⑤林業就業者数（※4）   | 11人      |

※1：「森林資源現況調査（林野庁、R5.3.31現在）」より、

※2：「2020農林業センサス」より、※3、4：「R2年国勢調査」より



（ジャングルジムで遊ぶ園児たち）